

2 小・中学校紹介



- 郵便番号／728-0007
- 所在地／三次市小文町173番地
- 電話番号／0824-62-2488
- FAX番号／0824-62-1640
- ホームページアドレス／<http://www.miyoshi-kouchi-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／kohchi-e@city.miyoshi.hiroshima.jp



英語活動

三次市立河内小学校

教育目標

気づき 考え 実行する 自立した子どもの育成

学区の概要

三次市北部の農村地域にあり、君田町、布野町、庄原市口和町と接する広い校区を持ち、平成15年までは穴笠地区と山家地区にそれぞれ分校が設置されていた。

少人数・複式の学級編成をもつ本校では、一人一人にきめ細かく配慮できるという小規模校のよさを生かしながら、「笑顔輝く河内小学校」をめざし、学校・家庭・地域の連携を密にして、「生活づくり」「学力づくり」をすすめ、地域・家庭とともに歩む「確かな学校づくりをめざしている。

特色ある活動

平成15年度から特色ある教育活動として「英語活動」に取組んできている。本年度は、新学習指導要領による英語活動の元年でもあり、これまで積み上げてきたことを生かし、指導の場やカリキュラムの工夫をしながら楽しく充実した活動をすすめるとともに、評価のあり方についても、研究をさらに一步進めていく。

がんばっていること

○平成19年度より、少人数・複式学級編成の特色を活かし、国語科を中心として、「主体的な学びを育てる学習指導法」の研究に取組んでいる。

複式授業では自学自習の学習態度の基盤となる学習集団づくり、学習規律つくりが重要であり、本校では、一人ひとりの子どもに自己肯定感をもたせながら、それぞれの考えを互いに練りあい、協力し合って共に高まりあう確かな学習集団づくりが「学力」を支える基盤となると考えている。そのため、発達段階に応じた主体的な学びの行動指標を策定して、その定着を図る取組みを進めている。研究にあたっては、高杉麗子先生（元熊野小学校長）、深澤広明広島大学大学院准教授の指導を受けている。

○昨年度、三次市学校版環境ISOの認定を受け、「地球にやさしい暮らしとは」をテーマに、身近な暮らしのなかからできることを見つけ、考え、実行していくこと、そして、できるだけ多くの人に声をかけて取組みを広げることの4点を「環境宣言」として掲げながら、年間をとおした環境学習に取り組んでいる。

三次市立三次小学校

教育目標

心豊かで、自ら学ぶ意欲のある子どもの育成

学区の概要

三次市のほぼ中央部に位置し、西城川、馬洗川、江の川の三つの川に囲まれるように立つ歴史の古い学校である。学校周辺は古くから栄えた商業地域だが、商業の中心が巴橋をはさんだ十日市地域に移るにつれて商店数も減少し、その地位を譲ってしまった。20年前に500人を超えていた児童数も、少子化の影響などを受け、近年は300人程度で推移している。

しかし、古い町並みや数多く残る史跡・文化遺産を活用した町おこしが進められたり、商店街の道路が石畳に整備されるなど、かつてのぎわいを取り戻す取り組みも進められている。

保護者・地域の教育に対する思いは大変熱いものがあり、その思いに応えるために、「やりぬく子ども」「やさしい子ども」「たくましい子ども」をめざす子ども像にすえ、教育実践を重ねている。

特色ある活動

【たくましく生きる健康・体力づくり】

体育の授業改善「めあて学習」や業間運動、楽しい外遊びをすすめ、子どもたちが生涯を通じて健康的な生活を送ろうとする意欲と態度を育てる。

また、将来を担う子どもたちが、食を身近に感じながらバランスのとれた望ましい食生活を身につけるため、各教科や特別活動、給食の時間などを通じて食育をすすめている。

がんばっていること

「早寝、早起き、朝ごはん日本一！」を平成21年の合言葉として、家庭生活において、基本的生活習慣の定着に取り組んでいる。特に、三次中学校区での取り組みとして、各家庭で、児童一人ひとりが①起きた時刻②家庭学習の時間③寝る時刻を決め、自分たちの生活を見直す取組みをしている。



- 郵便番号／728-0021
- 所在地／三次市三次町1851番地
- 電話番号／0824-62-2201
- FAX番号／0824-62-0960
- ホームページアドレス／<http://www.hrs-miyoshi-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／miyoshi-e@city.miyoshi.hiroshima.jp



三次小オリジナル体操「宙船(そらふね)」



三次市立栗屋小学校

教育目標

あかるく　なかよく　たくましく
楽しく学ぶ子　思いやりのある子　最後までがんばる子

学区の概要

三次市の北西部、江の川と高谷山に囲まれた自然豊かな場所に位置している。校庭に聳え立つ「せんだん」の木は校歌にも歌われ、学校のシンボルとして大切にされている。

地域の学校に対する関心は高く、協力的である。

特色ある活動

豊かな心を育む教育活動として、地域の人々と連携した体験活動（ボランティア掃除、いきいきサロン、コーポみよしななど福祉施設との交流、鮭の稚魚放流など）を行っている。今年度は特に、地域と共に校庭の芝生化を図り、外遊びの活動の幅を広げていく。

がんばっていること

「考える力・表現する力を育てる～感性を働かせながら、自分の思いを伝え合う造形教育の創造～」という研究主題のもと、図画工作科の研究を進めている。地元の美術館「奥田元宋・小由美術館」を活用した鑑賞の授業について研究を深めている。



地域の方の指導による5年生の田植え



三次市立十日市小学校

教育目標

豊かな心と確かな学力を持ち　たくましく生きる子どもの育成
【知】輝く瞳～確かな学力をつける学校
【徳】笑顔いっぱい～歌声と挨拶があふれる学校
【体】夢いっぱい～夢に向かってチャレンジする学校

学区の概要

三次市の中心部に位置する明治7年開校、児童数656名の学校である。学区には、公共施設や商業施設が集中しており、商業地と住宅地が入り組んだ地域である。

学校の北側には、校歌に歌われている馬洗川が流れしており、親水公園、桜並木、鵜飼など、一年を通して市民に親しまれている。

特色ある活動

○特別支援教育の理念に基づいた「徳・知・体」の十小教育
・一人ひとりのニーズに応じた教育
・安心して学べる集団づくりと学習環境づくり
・教育相談体制の充実
○読書（地域の方・保護者による読み聞かせ）と音楽（合唱、合奏）

がんばっていること

○基礎学力の充実（わかる授業、学習朝会）
○道徳教育の充実
○体力向上（「走力」の向上）
○挨拶と掃除
○愛校心の涵養



子ども音楽交流会



三次市立八次小学校

教育目標

『確かな学力を培い、自主的で心豊かな児童を育成する』
【めざす子ども像】

- よく考え、じっくり学習に取り組む子
- きまりを守り、元気よく活動する子
- 人の気持ちがわかり、励まし合う子

学区の概要

北側に比叡尾山を仰ぎ、清らかな馬洗川の流れにつつまれた自然豊かな地域にある。一方で、宅地開発による人口の増加がすすみ、活気溢れる地域となっている。

特色ある活動

『やつぎ大好き、学校大好き』～地域の人との交流を通して～

- 地域の自然・歴史・産業・くらしを学ぶ体験的活動
- 学校花いっぱい運動（地域の人と造る季節花壇）
- 音楽活動（音楽朝会・音楽交流会・音楽発表会・鼓笛演奏）

がんばっていること

地域や保護者の信頼に応える教育活動の推進

—明るく、楽しく、元気な学校をめざす連携教育—

- 基礎基本の学力の定着

・少人数による学習指導　・「ことばの教育」の推進

- 望ましい生活習慣と規範意識の育成

・学校生活のきまりの徹底　・あいさつの励行

・3快プラン（快食、快眠、快便）の推進

・積極的な生徒指導



鼓笛パレード



三次市立酒河小学校

教育目標

自らを高め、ともに学び合う子どもの育成

《めざす子ども像》　　《めざす学校像》

- | | |
|--------------|------------|
| ○知　自ら探究する子 | ○チャレンジいっぱい |
| ○徳　人を大切にする子 | ○あいさついっぱい |
| ○体　最後までやりきる子 | ○美しさいっぱい |

学区の概要

三次市の中央部の東酒屋町、西酒屋町を校区とし、中国自動車道三次ICから5分のところに位置している。校区内には、三次ハイテク団地、広島三次ワイナリー、ビオーネ生産閉地、三次中央病院、みよし運動公園、奥田元宋・小由女美術館などがある。また、谷古墳、酒屋高塚古墳、下本谷遺跡など歴史的な史跡も多く、田畠と山々に開まれた自然が美しい町にある学校である。

特色ある活動

- 論理的に思考する力、豊かに表現する力の育成

・説明的文章の学習における単元全体を見通した授業設計

・思考の手がかりとなる發問とノート指導の工夫

・単元でつけた力を活用した言語活動の工夫

- 酒屋地域を愛し、酒屋を誇りに思い、酒屋をよりよくしていこうとする子どもの育成

・酒屋ならではの教育活動の推進（酒屋探検・ビオーネ学習・野菜作り・古代米作り・地域の環境学習・歴史学習・酒屋検定の実施）

がんばっていること

○よき伝統・校風づくり　— 少し上の目標を持って —

・「自らを高め、ともに学び合う」を合言葉にしたピア・サポートでの縦割り班活動

- 基礎・基本の定着

・チャレンジタイム（基礎的な計算の定着、言語・ことばの技能を高める）

・毎日行う読書タイム

- 豊かな感性・表現力の育成

・全校児童による「酒河俳句」づくり

・酒河学習で学んだことをもとにした学習発表会

- 体力づくりの推進

・マラソン大会、なわとび大会の実施やロング昼休憩でのめりこむ遊びなど

・教育の年間指導計画に沿った各学年での指導



運動会



- 郵便番号／728-0024
- 所在地／三次市青河町580番地1
- 電話番号／0824-68-2349
- FAX番号／0824-68-2352
- ホームページアドレス／<http://www.aoga-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／aoga-e@city.miyoshi.hiroshima.jp



クラブ活動で伝統文化継承

三次市立青河小学校

教育目標

確かな学力 豊かな心 一人ひとりが輝く学校
～保護者や地域の信頼に応え、知・徳・体のバランスのとれた児童を育成する～
○めざす子ども像
こころほのぼの ひとみきらきら げんきもりもり

学区の概要

三次市の西部に位置し、周囲は緑豊かな山々が連なる。校区の中心をJR芸備線と国道54号線が走り、青河のシンボルである、清流「小似川」が校区を東西に貫いて流れている。
農業の中心の地域で、三次ビオーネ発祥の地でもある。
転入者を募る活動に地域をあげて積極的に取組んでいる。

特色ある活動

○こころほのぼの
読書大好き — 親子読書と読書ボランティアの活用による、読書を楽しむ態度の育成
青河大好き — 自治的な児童会活動、地域と連携した環境学習・米作り体験学習、ほたる音頭・ほたる太鼓・クラブ活動などで日本の伝統文化を継承
○ひとみきらきら
楽しい学習 — 基礎学力と家庭学習の定着・少人数・複式学級における児童の自立的で学習する力の育成・教材教具の工夫による学習意欲の喚起、論理的思考力・表現力の育成
心のコップを上向きに — はっきり挨拶・返事、正しい姿勢、
○げんきもりもり
しっかり生活 — 生活実態調査と改善
外遊び大好き — 全校・学級レクの実施、サーキットトレーニング・なわとび・一輪車
おいしい給食 — 正しい食事のとり方とマナー指導

がんばっていること

論理的な思考力や表現力の育成に取り組むと共に、少人数・複式学級や縦割り班活動などを通して、児童一人ひとりが学習・生活面で自立していく力を育てる。



- 郵便番号／729-6214
- 所在地／三次市高杉町1684番地1
- 電話番号／0824-66-1163
- FAX番号／0824-65-3118
- ホームページアドレス／<http://www.kamisugi-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／kamisugi-e@city.miyoshi.hiroshima.jp



授業風景

三次市立神杉小学校

教育目標

豊かな人間性と確かな学力を持ち、未来を切り拓く力を持った子どもの育成
～感じる心 学んで輝く われら未来の主人公～

学区の概要

三次市東部の静かな田園地帯に位置し、自治連合会の活動が活発で、地域の教育力も高い。生活科や総合的な学習の時間等様々な学びの場面でのキャリアアドバイザーも多く、地域の特性を生かした教育内容を創造する原動力となっている。児童たちは地域の方々と共に、校歌にある「たゆまづ進む　たゆまづ励む　理想にもえる神杉校」の校風を育みつつ、心豊かに成長をしている。

特色ある活動

○ことばの教育の推進
・「なるほどことばタイム」の創造
○キャリア教育の推進
・「わくわく夢授業」の実施
・保小、小中連携の充実

がんばっていること

○基礎学力向上に向けて
・繰り返し学習の徹底（計算・読解ドリル、漢字、視写）
・家庭学習の徹底と自主学習の推進
○論理的思考力の育成に向けて
・国語科の授業改善
・「ことばの時間の充実」—なるほどことばタイム—
○基本的生活習慣の定着に向けて
・親子でチェック 神杉元気プランの実施



- 郵便番号／729-6211
- 所在地／三次市大田幸町1600番地
- 電話番号／0824-66-1160
- FAX番号／0824-66-1340
- ホームページアドレス／<http://www.miyoishi-tako-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／takoh-e@city.miyoishi.hiroshima.jp



川舟体験活動

三次市立田幸小学校

教育目標

ふるさとに立ち、夢をはぐくみ、よく学びよく遊び、心豊かに生きるポップラっ子の育成

学区の概要

東は三良坂町に隣接し、北は馬洗川を隔てて和田地域と、西は神杉地域及び南は川西地域と接している。豊かな自然に恵まれ、梨やぶどうの生産等農業が盛んな地域である。また、世羅台地から流れ出た美波羅川には、メジロやカワセミのほか、タゲリなどの珍しい野鳥も多く生息している。

特色ある活動

教育目標を達成するために、小規模校の特性を生かし、地域の人々の協力を得ながら、積極的に地域に学ぶ教育を推進している。また、平成16年度より、道徳教育研究を行い、研究・実践を深めている。本年度は、広島県豊かな心を育てる体験活動推進事業指定を受け、社会・自然・環境との豊かなかかわりの中で道徳教育の一層の充実を図っている。

がんばっていること

- 「ポップラっ子学習を通して『人間力』を育成している。
- 身近な生きものの観察活動「ホタル生息調査」
- 「三次特産のビオーネづくり」「米づくり」学習
- のはらうたの詩作活動
- 青少年赤十字活動「ボランティアサービス活動」
- 遊びの創造による「子ども力」の復元
- 地域の伝統芸能「さんばい田植」の継承



- 郵便番号
729-6202
- 所在地
三次市向江田町
728番地
- 電話番号
0824-
66-1026
- FAX番号
0824-
65-3108

- ホームページアドレス／<http://www.miyoishi-wada-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／wada-e@city.miyoishi.hiroshima.jp



交通安全「鼓笛パレード」

三次市立和田小学校

教育目標

明日に生きる豊かな学力を持ち、自ら考え、行動する子どもの育成

学区の概要

和知町と向江田町の二町が校区である。中央を南北に芸備線が走り、国道183号線が三次市と庄原市を結んでいる。沿線に沿って国兼川が流れ、農地を潤している。和田地区は古くから開けた農村地区であり、そのことを裏付ける奈良時代の寺院「寺町廃寺跡」がある。ほとんどの家庭が兼業農家で学校行事などに協力的で、子どもたちも地域の温もりを感じながらのびのび育っている。近年、中国横断自動車道尾道松江線工事も本格化し、学校付近では、山肌を切り開いたり高架橋ができたりするなど、地域風景も都市化しつつある。

特色ある活動

- ①地域と密着した安全教育の推進
今年度31回目を迎える交通安全「鼓笛パレード」は、交通安全の意識を高める活動として大きく評価されている。さらに、地域ぐるみの「防犯安全」の活動では、「子ども見守り隊」「青色バトロール活動」など地域と一緒に登下校の見守り指導や交差点での交通安全街頭指導など防犯・安全活動に積極的に取り組んでいる。
- ②地域と連携した福祉・環境教育の推進
三次市社会福祉協議会福祉協力校として、地域ぐるみの福祉活動や脱地球温暖化活動など、年間を通して環境学習にも取り組んでいる。
- ③国際理解教育・国際交流の推進
平成4年、中国四川省雅安市の実験小学校と姉妹校縁組の覚書を交わし、以来相互友好訪問を行っているが、近年は情勢の変化により、児童の作品交流を主とする交流になっている。

がんばっていること

- 三次市生き生き学校予算推進事業(算数教育)を受け、算数科教育の推進校として、情報発信の役目を目指している。また、三次市スーパーAドバイザー愛知教育大学大学院教授志水廣先生の理論を学びながら、全職員で授業力アップに取り組んでいる。今年度、研修主題を「コミュニケーションで創る新しい算数科学習のあり方」へ活用のさせ方の工夫を通して～とし、子どもたちの思考力・表現力を育てる算数科の授業工夫改善を図っている。
- 「よく遊び、よく学ぶ」をキーワードにして、毎週水曜日にロング休憩を位置づけている。汗が出るほど思いっきり外遊びを楽しむことで、体力つくりを図る。また、遊びを通して、同学・異学年との関わり合いを持たせ、遊びのルールづくりや遊びの工夫、協力する態度、他人を思いやる豊かな心などを育んでいる。
- ゆめ あせ 笑顔 を本校のキャッチフレーズに、子どもたちは、毎朝元気で登校している。



- 郵便番号／729-6333
- 所在地／三次市下川立町503番地1
- 電話番号／0824-68-2833
- FAX番号／0824-67-3744
- ホームページアドレス／<http://www.miyoshi-kawachi-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／kawagi-e@city.miyoshi.hiroshima.jp



お茶・作法学習



- 郵便番号／729-6331
- 所在地／三次市下志和地町1371番地
- 電話番号／0824-68-2021
- FAX番号／0824-65-4031
- ホームページアドレス／<http://www.miyoshi-shiwachi-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／shiwachi-e@city.miyoshi.hiroshima.jp



親子資源回収活動

三次市立川地小学校

教育目標

将来の夢に向かって努力できる児童の育成

学区の概要

三次市の南西部に位置し、南北に走る国道54号線とJR芸備線に沿って広がる田園地帯である。この地域には、七塚古墳に代表されるように大変多くの古墳があり、古くから人々がこの地で生活を営んでいたことがうかがえる。また戦国時代にはたびたび、吉田の毛利氏と石見の尼子氏の合戦の舞台ともなった。地域の中心産業は農業で、稲作の他、水耕ネギや麦、葉ボタンなどを栽培し、営農組合の組織化など特色ある農業が行われている。

特色ある活動

- 全学年で外国語活動に取り組んでいる。

「学習指導要領の改訂により、本年度より外国語活動が5・6年生で年間35時間実施される。本校ではこれまで全学年で実施しているが、今年度1～4年生においても年間19時間程度を実施する。また、English朝会や学期に1回English Dayを開催し年間を通して外国語に親しんでいる。

- 地元講師による和文化の実践および表現教育の取組み。

「和文化を尊重する態度」を養う教育の実践として、お茶・作法の授業を3年生以上総合学習の時間を使って、年間5時間実施している。また、表現教育として、全校児童で四季折々の俳句を詠み、廊下や階段等校内に掲示し、四季を感じる豊かな心を育てる教育実践をしている。

がんばっていること

「世界で活躍できる川地っ子」をめざして

今年は「ことばの教育」「外国語活動」「和文化教育」に力を入れ、頑張っていく。特に外国語活動では次の5点を重点に取り組む。

- 指導力向上のための取組み。

- 指導方法の工夫改善。

- 国際理解教育の推進。

- 小中連携・ALTの効果的な活用の研究。

- 児童の興味・関心等学習状況の変容の把握。

三次市立志和地小学校

教育目標

郷土を愛し 自分を磨く児童の育成

学区の概要

三次市の西部に位置し、南は三和町と接し、市の中心部から車で約20分のところにある。小学校を拠点としてまとまりがよく、自治活動が盛んである。三世代同居の家庭がほとんどで、地域・学校が一体となって子どもたちを温かく育てている。

特色ある活動

- 地域と学校が一体となり、地域の人材と自然で子どもを育てる。

・稚アユの放流・捕獲、あゆの生育調査・水生生物調査など板木川を使っての環境教育・食育を推進している。
・「茶道」「田楽」を継続して学び、日本の文化についての探究的活動を推進している。
・地域全戸の協力で20年以上続く、年2回の親子資源回収は、奉仕的活動・環境教育として推進している。
・敬老会への出演や絵手紙年賀状・絵手紙うちわなどのプレゼントを通して、福祉活動を行っている。

がんばっていること

- 自らを育てるための「自分磨き」をする。

・「気づき 考え 実行し感謝すること」「人の役に立つことを喜びとすること」「めあてをやり抜くこと」の実践。

- 学力の向上。

・算数科を中心に筋道を立てて考え表現する力の育成。
・朝会や集会での発表・感想発表を通して表現力の育成。

・少人数を生かし、個に応じた指導で学力の向上を図る。

- 体力の向上

・一輪車・縄跳び・持久走などの取組みを実施し、体力ならびに精神力の向上を図る。



三次市立川西小学校

教育目標

「夢を持ち、心豊かに、たくましく生きる子どもの育成」

学区の概要

校区には、旧市内最高峰の岡田山がそびえ、学校裏には美波羅川が流れている。海渡町、石原町、三若町、有原町、上田町の5町からなり、豊かな自然に恵まれた水田の広がる地域である。校区内には、およそ470戸、約1300人の人が住んでいる。地域の方々の学校に対する思いは深く、惜しみない協力をいただいている。

特色ある活動

毎年、地域の方のご指導のもと、高学年は、川西の歴史を知る活動、中学年は、美波羅川の環境調査やJAと連携した活動に取り組んでいる。低学年は、地域の方に協力していただいて芋植え等の農業体験をしている。また、学校裏のウォーターランドという親水施設を活用した環境教育に全校で取り組み、水生生物調査や鮭の放流等を行っている。

- 郵便番号／728-0621
- 所在地／三次市三若町2652番地
- 電話番号／0824-69-2004
- FAX番号／0824-65-5018
- ホームページアドレス／<http://www.miyoshi-kawanishi-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／kawanishi-e@city.miyoshi.hiroshima.jp



美波羅川の環境調査

がんばっていること

- 1 確かな学力の育成
 - ・算数科を中心とした「主体的な学び」と「考える力」の育成
 - ・毎日のドリルタイムにおける基礎基本の定着
 - ・言語技術の指導、読書活動の推進など「言語活動」の充実
 - ・ALTを活用した外国語活動（3～6学年）の充実
- 2 豊かな心の育成
 - ・他の教育活動との関連を明確にした道徳教育の充実
 - ・心を育む体験的な活動の重視
 - ・あいさつ運動と清掃活動
- 3 健やかな体づくり
 - ・体育授業のより一層の充実
 - ・休憩時間を活用した体力づくり
 - ・生活づくり表による生活習慣の確立



三次市立甲奴小学校

教育目標

「豊かな心で正しく判断でき、確かな学力と生きる力をもった子どもの育成」
*判断できる子 *夢をもてる子 *人間力のある子

学区の概要

三次市の東端に位置し、豊かな緑と田園に囲まれた中山間地の学校である。アメリカ合衆国のジミーカーター元大統領との交流を通して、校区内にはカーター元大統領の名前を冠した施設等が多くあり、ジョージア州アメリカ市との交流が続いている。また、保護者や地域の方々からは学校教育に多大な理解や協力をいただいている。子どもたちは明るく元気に育っている。

特色ある活動

- 1 郷土主義（多くの子どもたちがふるさとに帰ってくる教育）
 - ・ゲストティーチャーを招いての地域学習
 - ・キャリア教育（将来への夢をもたせる・ふるさとを大切にする）
- 2 総主義（子どもと教職員・保護者と担任の絆）
 - ・人間力を高める（学校文集「風っ子」・栽培活動・縦割り班活動・祖父母学級ふれあい交流会）
 - ・開かれた学校（授業参観日・学級懇談会の充実・学校情報の発信）
- 3 基台主義（学力を支える基礎・基本）
 - ・積み重ねの場の設定（読書タイム・音読・暗唱・パワーアップタイム）
 - ・体力づくり・食教育（ランRUNタイム・ロング昼休憩・共同調理場栄養士さんとの連携）

がんばっていること

○算数科を中心に、「教えて考えさせる授業」の指導方法の工夫改善に力を入れている。児童が「わかった！」「できた！」と達成感の持てる授業づくりを目指して日々取り組んでいる。
○詩や名文の音読や暗唱を通して言語感覚を育てることを続けている。3学期には、全校百人一首大会を行って、伝統的な言語文化にも親しんでいる。
○縦割り班活動や地域の方々とのふれあいの場を通して異年齢間の交流を図り、豊かな人間関係やコミュニケーション能力の育成に努めている。

- 郵便番号／729-4105
- 所在地／三次市甲奴町梶田5番地
- 電話番号／0847-67-2100
- FAX番号／0847-67-2261
- ホームページアドレス／<http://www.konu-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／kohnu-e@city.miyoshi.hiroshima.jp



ふれあい交流会



三次市立小童小学校

教育目標

◎豊かな心と学力を身につけ、たくましく実践する児童の育成
～夢に憧れ、かがやけ小童っ子！～

○めざす子ども像

- ・人を大切にし、自分も大切にする子
- ・力いっぱいがんばりぬく子
- ・伸び伸びと自分を表現し、活動する子
- ・言葉で心を伝え合い、磨きあう子

学区の概要

三次市の最南東に位置する学区で、豊かな緑と田園に囲まれた学区である。

備後三大祇園祭の一つである「小童の祇園さん」が行われる須佐神社がある。

カーター元大統領やアメリカス市との交流の基点となった梵鐘は、小童の正願寺の梵鐘である。保護者・地域は、学校教育に協力的で信頼と開かれた学校づくりに向けて、相互に努力している。

特色ある活動

○確かな基礎学力の育成に向けて、国語科を中心とした指導法の工夫・改善を研究している。読解力と表現力の向上を図りながらコミュニケーション能力の育成を図っている。

○カータープランののもと、国際理解教育（国際交流会、英語活動）の充実をめざしている。

がんばっていること

○確かな基礎学力の育成

- ・知・徳・体の基礎基本の徹底
- ・国語科授業研究と研究公開
- ・ことばの教育
- ・複式学級指導の研修

○総合的な学習の時間の充実

- ・英語活動、国際交流会（三次市教育委員会ALTとの異文化交流）
- ・地域に学ぶ学習（発見 私たちの小童）



ぎおんさん・キャンプ



三次市立宇賀小学校

教育目標

ふるさとに誇りをもち 自ら夢に向かって努力する 子どもの育成
ーたくましく かがやけ 夢ふくらませてー

学区の概要

甲奴町の北西部に位置し、地域の中央を流れる上下川の支流宇賀川に沿って耕地が広がり、谷を取り囲むように山地が連なっている。中心部には、県道27号線に沿って平地が広がり、コミュニティセンター・学校・みちくさの里・農産物加工所などがある。現在中国横断自動車道尾道松江線のインター取り付け道の工事も進んでいる。

また、校区の南には、甲奴町の最高峰である頭士山（648.3 m）がそびえ、南西には品の滝があり、三の滝は高さ9 mもある。吉備津神社の「さくら」は、広島県の指定天然記念物である。

特色ある活動

「ありがとう 宇賀小学校」

「本校は、平成22年3月31日をもって、創立135年の歴史を閉じることになりました。この一年間は、地域の皆さんと共にたくさん思い出をつくりたいと思います。」

○宇賀ふるさと学習

- ・宇賀の歴史探検（遺跡巡り・山城探検・学校の歴史）
- ・宇賀の特産物（とうもろこし・ビーナッツ・菊・野菜）
- ・宇賀の名所（施設・神社・寺・品の滝など）
- ・宇賀の名人さんから学ぼう。（文化・伝統・技）
- ・宇賀大好きパンフレット・絵本の作成

○Uga English（国際理解教育）

- ・英語劇（ミュージカル）にチャレンジ
- ・異文化理解のための国際交流会

がんばっていること

子どもたちの夢を実現させるために必要な力をつける。

○知・徳・体バランスのとれた子どもの育成

- ・「書く」「話す」活動の充実と積極的な作品応募
- ・読書指導の推進（家庭読書を含む）
- ・辞書引き指導の推進
- ・全校活動の充実（宇賀スタイルのディベート・縦割り集団活動・一輪車やダンス・合唱やミュージカルなど）
- ・体力づくり（業間体育の充実・水泳・ドッヂボール・マラソン・なわとび大会の実施）

○宇賀夢プロジェクトの実施

- ・子どもたちの夢を実現するためにさまざまな職業人と出会い、体験談を聞いたり実際に体験したりする。



演劇



- 郵便番号／728-0401
- 所在地／三次市君田町東入君362番地
- 電話番号／0824-53-2128
- FAX番号／0824-53-2338
- ホームページアドレス／<http://www.kimita-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／kimita-e@city.miyoshi.hiroshima.jp



授業風景



- 郵便番号／728-0201
- 所在地／三次市布野町上布野1402番地1
- 電話番号／0824-54-2007
- FAX番号／0824-54-2070
- ホームページアドレス／<http://www.funo-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／funo-e@city.miyoshi.hiroshima.jp



地域の方との「大豆の収穫」

三次市立君田小学校

教育目標

自ら学び 心豊かで たくましく生きる児童の育成
～かしこく やさしく たくましくのびゆく子ども～

学区の概要

三次市の北端に位置し、君田町全域が校区となる、全校児童83名の学校である。38年の歴史をもつ読書教育をはじめ、富士登山や意見発表会など、地域と学校が一体となって育成する活動を続けている。また、運動会や読書活動等、小中学校が連携して行う活動も進めている。

地域には、神之瀬岐県自然環境保全地域、折り紙博物館、はらみちを美術館等、自然・文化施設も豊かで地域の教育力を活かし創造的な教育活動を展開している。

特色ある活動

子どもも教職員も「学ぶことを大切にする」学校
知 児童全員が学び名人になる学校(読書活動を含む)
徳 児童全員があいさつ名人になる学校(あいさつ運動)
体 児童全員が体力名人になる学校(体力アップ活動)
食 全員が食育名人になる学校(生活づくり活動)
図書館教育

各学年、読書目標をもって読書の記録を残す。

毎週1回ノーテレビデー、ノーゲームデーの取組みを続ける。

地域ボランティアによる読み語り朝会

がんばっていること

平成21・22年度、文部科学省委託道徳教育実践事業を受け、「自己を見つめ、共感する力を育てる道徳教育の創造」の研究を次の10の具体的な手立てを通して推進している。

豊かな心を育てる教育、読書教育、家庭学習の定着、ことばの教育、地域の教育力の活用、保小中の連携、計画的なキャリア教育、基本的生活習慣の定着と体力の向上、安心安全な学校づくり、地域の教育力の活用。キーワードは「素直」「挑戦」

三次市立布野小学校

教育目標

自ら学ぶ意欲を持ち、たくましく生き抜く児童の育成
「めざそう！たくましい布野っ子」+「あいさつ日本一」

学区の概要

三次市の北部、島根県との県境に位置し、町の中央を流れる布野川に並行して国道54号線が貫通している。平成18年度に横谷小学校と統合し、町内1校の小学校となった。豊かな自然と歴史に恵まれ、学校・家庭・地域が連携協力して「たくましい布野っ子」の育成に取り組んでいる。

特色ある活動

- 「積極的にコミュニケーションを図ろうとする児童」を育てる教育活動
 - ・外国語活動…文部科学省教育研究指定校
 - ・「あいさつ日本一」をめざす取組み
- 「布野っ子」をめざす学習
 - ・豊かな自然や人とのかかわりを通して「布野のことを良く知っている子」…環境学習、アスパラ・大豆・米作り、森林学校

がんばっていること

- 「たくましい布野っ子」…元気で休まず登校する子
- 授業規律「5つの基本」と家庭学習「10分×学年」



三次市立作木小学校

教育目標

ふるさとに学び、たくましく生きる子どもの育成
—元気・本気で最後まで—

学区の概要

三次市の北西部に位置し、島根県と県境を接している。「日本の滝百選」に選ばれた高さ126mの「常清滝」のふもと、中国地方最大の河川「江の川」の清流と中国山地の豊かな自然に囲まれている。

特色ある活動

「ふるさとを愛する作木っ子」を育てる教育活動
—三次市生き生き学校予算推進事業重点校—
作木小学校教育研究会
(全国へき地教研大会プレ公開：平成21年10月22日開催)
 ○ 算数科・理科の授業改善を通した説明力を育てる授業づくり
 ○ 地域学習の充実（ブッポウソウの研究）
 ○ 校内における教育環境づくり
 ・表現活動の充実　・作品集　・地域学習コーナーの充実
 ○ 中学校との連携（授業交流、研修会交流、意見発表会等）

がんばっていること

- 基礎・基本の力の定着を図っていくため、保護者と連携した「学習3か条」「生活3か条」の設定と、定期的な定着状況調査（学習・生活実態調査）等の実施。
- 説明力を育てる理数教育の推進。
- 地域の自然や環境、歴史、文化、産業、人々の暮らしを、さまざまな体験活動や交流活動を通して地域に学ぶ教育活動。（地域・保護者と連携した人材活用）
- ふるさとに学ぶ教育活動において、人の生き方や自然からその価値を学び、問題解決的な学習過程を通し、思考・概念形成の基礎を養うとともにコミュニケーション能力の育成を図り、自分の生き方に生かしていく子どもの育成。



ブッポウソウ

ブッポウソウ観察



三次市立吉舎小学校

教育目標

主体的に生きる、心豊かな児童の育成

学区の概要

吉舎町の中心部に位置し、中学校、高等学校も近くにある。校舎の裏には三玉大塚古墳がある。美術館や図書館等の文化施設も整っており学習の場となっている。読み聞かせグループ「リンク」さんや、吉舎見守り隊等、ボランティアのみなさんからもあらゆる場面で支えられ、見守られている。

特色ある活動

○ 学力状況調査等を活用した授業改善・指導法の工夫
 ○ めあてを持って取り組むジョギングタイムの実施
 ○ 地域と連携した学校づくり（学校支援地域事業）
 ○ 「吉舎小フェスタ」の開催

がんばっていること

- 授業改善に向けた授業研究で授業力と基礎学力アップ
- ジョギングタイム等体力つくりで体力アップ
- ともだちのよさに学ぶ「きらり100」の取組み



地域との連携「ほたる学習」



三次市立安田小学校

教育目標

ふるさとに立ち、心豊かでたくましく生きる子どもの育成

学区の概要

吉舎町北東部に位置する富士山(とみしやま)を仰ぎ、東西には上下川が流れて灰塚ダムに至り、中央をJR福塩線が走る。広島県の指定絶滅危惧種である「ダルマガエル」が生息し、ユキワリイチゲやセツブンソウ、カタクリなどの希少植物も自生する自然豊かな地域である。これらの生物を保護し、ふるさと安田を愛し、学校への支援が熱い地域である。

- 郵便番号／729-4203
- 所在地／三次市吉舎町安田1742番地
- 電話番号／0824-43-2301
- FAX番号／0824-43-2301
- ホームページアドレス／<http://www.miyoshi-yasuda-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／yashuda-e@city.miyoshi.hiroshima.jp



ダルマランド田植え



三次市立八幡小学校

教育目標

学ぶ意欲と豊かな心をもち、自ら考え行動し、たくましく生きる児童の育成を図る。

学区の概要

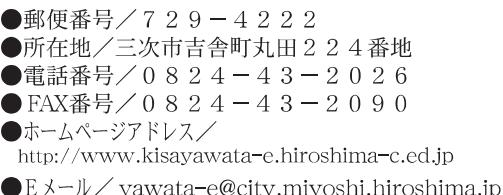
本校は、三次市南部の吉舎町に位置し、校歌にも歌われている「地王の山」を背景に、馬洗川と戸張川とが合流する地にたっている。四季折々の豊かな自然に恵まれた環境にあり、創立約130余年の歴史と伝統に育まれている。校区には約350世帯があり、児童28名が在籍している。

特色ある活動

地域を大切にする心や「かかわり合う力」を育み、豊かな情操を育てるとともに表現力の向上を目的とした「やわた子ども太鼓」、オペレッタ「八幡の四季」等の活動をゲストティーチャーによる指導を得ながら進めている。

がんばっていること

新学習指導要領への移行期となる本年度から、学校教育全体の柱として道徳教育を位置づけ研究をスタートさせた。これに並行させ、基本的生活習慣の定着や積極的生徒指導の取組みを行い、保護者・地域の理解を得ながら学校・家庭・地域の教育力の向上に努めている。



オペレッタ「八幡の四季」





三次市立八幡小学校徳市分校

教育目標

学ぶ意欲と豊かな心をもち、自ら考え行動し、たくましく生きる児童の育成を図る。

学区の概要

三次市南部の吉舎町南端にある児童数14名の小規模校である。校区の世帯数は約60戸で、保護者を含めて全世帯が会員である。学校創立当初より地域住民や保護者の学校に対する期待は強く、学校を中心に地域が結束している長い歴史がある。

特色ある活動

保護者・地域・教職員で取り組んできた「親子音楽」は、約30余年の歴史をもつ学校の誇れる伝統である。親子音楽の永年にわたる取組みに対し、文部科学大臣賞受賞の歴史をもっている。毎月2回、金曜日には学校に集合し練習に励んでいる。

- 郵便番号／729-4225
- 所在地／三次市吉舎町徳市2527番地1
- 電話番号／0824-43-3524
- FAX番号／0824-43-3524
- ホームページアドレス／<http://www.yawatatokuichi-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／yawatatokuichi-e@city.miyoshi.hiroshima.jp



親子音楽活動



三次市立三良坂小学校

教育目標

「自分で考え、行動する子ども」の育成

重点目標～3つの心《心の教育》～

○思いやりの心 ○自立する心 ○感謝する心

学区の概要

学校のそばを馬洗川が流れ、土手の桜が咲く春は、見事な景観である。三良坂は、「文化」「平和」「人権」を大切にする町で、三良坂平和美術館が中央にある。また学校は、国道184号線と福塙線の間に位置し、児童は市街地と農村地帯から通学している。地域は、教育熱心で学校に対する期待も大きい。

特色ある活動

造形教育への取り組み～出会う・表す・感じる
・造形教育の研究推進(自分の世界を広げる)
・言語技術の深化

地域の伝道文化に触れる体験～本物に触れる
・地域の読み聞かせボランティア「すばるの会」による10年目の読書活動、米作り・麦作り・野菜作り体験など
・竹細工の体験、無形民俗文化財「沖江田楽」の継承
・三良坂平和美術館との連携

がんばっていること

○確かなことばで伝え合うことの育成

・言語技術を活かした授業づくり、詩の暗唱、朗読、早読み計算、全校合唱
○県一あいさつをよくする学校

・児童会で計画し、全校で挨拶運動

○三点固定(起きる時刻、家庭学習・読書を始める時刻、寝る時刻)の確立を目指した生活習慣の定着

- 郵便番号／729-4304
- 所在地／三次市三良坂町三良坂1992番地
- 電話番号／0824-44-2044
- FAX番号／0824-44-3734
- ホームページアドレス／<http://www.mirasaka-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／mirasaka-e @ city.miyoshi.hiroshima.jp



キラキラフェスティバル



- 郵便番号／729-4303
- 所在地／三次市三良坂町灰塚60番地1
- 電話番号／0824-44-3218
- FAX番号／0824-44-3218
- ホームページアドレス／<http://www.haizuka-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／haizuka-e@city.miyoshi.hiroshima.jp



灰塚太鼓

三次市立灰塚小学校

教育目標

豊かな心を持ち、元気いっぱい自分の力を出しきる灰塚っ子の育成

学区の概要

学区には、灰塚ダムの建設に伴い造成された「のぞみが丘」と、従来からある「長沢地区」があり、長沢地区には「湖畔の森」や「三良坂ぶどう園地」がある。のぞみが丘は、広々として、区画整理された田園地域でもある。ともに周囲は豊かな自然に囲まれている。

特色ある活動

豊かな心を持ち、元気いっぱい自分の力を出しきる子どもたちを育てるために、地域の教育環境（自然・歴史・文化等）を生かし、生活科・総合的な学習の時間等に教育内容として体験的な学習等を取り入れる。特に、地域に伝わる伝統文化の継承に取り組んでおり、「灰塚太鼓」と「子ども神楽」は、地域の方の指導を受け、地域と結びついた教育活動を推進している。

がんばっていること

- 確かな学力の定着
 - ・朝・昼の帯学習、家庭学習の活用により、基礎・基本の学力の伸長をめざす。
 - ・論理的思考力・判断力・表現力を育成するための授業改善に努める。
- 豊かな心の育成
 - ・日ごろの学習の成果を発表する場、地域の方との交流の場として、積極的に地域行事に参加する。
 - ・全校で花の苗を育て、地域の施設にプレゼントしたり、花市を開催したりする。
- 健やかな体づくり
 - ・スポーツタイムでは、運動会までは「一輪車」「竹馬」「なわとび」を実施し、その後は、「球技を中心としたゲーム」を取り入れ運動する。
 - ・学級や児童会活動など、みんなで運動できる時間をつくる。



- 郵便番号／729-4302
- 所在地／三次市三良坂町仁賀1373番地2
- 電話番号／0824-44-2042
- FAX番号／0824-44-2042
- ホームページアドレス／<http://www.miyoshi-nika-e.hiroshima-c.ed.jp>
- Eメール／nika-e@city.miyoshi.hiroshima.jp



親子資源回収

三次市立仁賀小学校

教育目標

心豊かで学ぶ意欲をもち、たくましく生きる子どもの育成

- よく考え表現する子ども（まなびづくり）
- なかよく協力する子ども（こころづくり）
- 明るくたくましい子ども（からだづくり）

学区の概要 北から本村川、東から上下川が合流し、近くには県立広島大学庄原キャンパスや灰塚ダムがある。庄原市内中心部まで約10分、三次市内中心部まで約15分で行くことができる。

学区は、世帯数約160戸、うち保護者世帯数10戸の地域である。三次・庄原市内に勤めながら、米や野菜作りをしている兼業農家が多くあり、三次・庄原が生活圏ということもあり、住宅団地も造られ、将来が楽しみな地域である。

特色ある活動

- かかわり合って学ぶ場の創造 —「ひと・もの・自然」とのかかわり—
- 地域や学校の環境（ひと・もの・自然）を生かした学習を工夫し、地域を大切にする心を育てる。
- 「知・徳・体」調和のとれた学びの場の創造
- 「確かな学力」の育成
 - ・学校図書館の充実を図り、読書の習慣化に努める。
 - ・ともに高めあえる場を創造し、論理的思考力・表現力を高める。
- 「豊かな心」のはぐくみ
 - ・児童の自己肯定感を高める取り組みを行い、児童相互の望ましい人間関係を築く。
- 「健やかな体」の育成
 - ・日々の体力づくりに励み、また、保護者と連携した基本的生活習慣の確立を目指す。

がんばっていること

- 「わかる授業」「個に応じた指導」の創造
 - ・少人数・複式学級の特性を生かし、自主的学習態度の育成及び学びあいの授業の創造に努めている。科学研究をはじめ、作文・詩・俳句などの活動を全児童で取り組んでいる。
- 体力づくりの取り組み
 - ・運動・スポーツに対する興味・関心を高め、児童が楽しみながら体力が身につくような様々な取り組みを行っている。「一輪車に乗ろう」を合言葉に全校児童が取り組んでいる。
- 地域との交流
 - ・仁賀地域の方々との交流（ひと・もの・自然）を通して、地域の方々の思いに触れながら、地域を大切にする気持ちを育んでいる。



三次市立三和小学校

教育目標

未来を切り拓く意欲と実践力をもった児童の育成

【めざす子ども像】

○進んで学ぶ子 ○やさしい子 ○元気な子

学区の概要

広島県のほぼ中央、世羅台地の西端に位置している。板木川、美波羅川が流れ、美波羅川に沿って国道375号線が通る。圃場整備された広い田が多く、酒米の生産が盛んである。三和小学校は、昭和48年に4つの小学校を統合して新設したもので、児童の約3分の2がバスで通学する。

特色ある活動

○ICTを活用した授業改善

論理的に考え表現する力を育てるために、電子情報ボードや実物投影機などの視聴覚機器を効果的に活用した算数科・国語科の授業改善に取り組んでいる。

○地域のよさを生かした体験活動

学年ごとにテーマを決め、三和町の豊かな自然・文化・伝統・産業に学ぶ教育活動に取り組んでいる。学んだことを学年ごとにまとめ、広く地域に呼びかけ10月には発表会を実施している。

がんばっていること

○確かな学力

- ・視聴覚機器の活用による論理的思考力・表現力の育成
- ・複数体制による個に応じた指導方法の工夫改善

○豊かな心

- ・三和町の自然・文化・伝統・産業に学ぶ体験活動
- ・縦割り班活動の工夫（掃除・学校行事等）

○健やかな体

- ・業間運動や外遊びの励行
- ・3快プランや食育の充実



森林学習